

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



● 今年は暖冬かと思っ
ていましたが、年末から
厳しい寒さと雪が続いて
いますね。私は視覚障害者
ですが、こうなるかと外
出は控えざるを得ませ
ん。車道は除雪されてい
るけれど、歩道の除雪は
皆無の状態、点字の誘導
ブロックも雪に埋もれて
いるし、歩道の端や曲がり
角に山盛りになっている
雪で道しるべがなくなっ
ているのです。あー、早
く雪が解けないかなあ。
それまでは冬眠状態です
(ハイビスカスさん 44歳・横森)

● この時期になると雪
寄せによる交流(?)で心
が温かくなることあり
ます。家の前の会社のか
たが「うちの空き地に
積んでいいよ」とか、隣
のかたとおしゃべりしな
がらとか、ちょっとした
コミュニケーションで作
業も楽しくなりますね
(ゆきだるまさん 58歳・川尻)

● ラスチック製でよく滑
りますが、私たちの子ど
ものは父親の手作りで、
滑らないと、ろくそくを
塗ったりしたことを思
い出しながら、時代の
変わり様と一緒に楽し
みました(相庭けいさん 78歳・牛島)

● 広報の「消費生活今
月の注意報!」を見ま
した。確かに最近、「五
百円で台所などの掃
除をします」という
ハウスクリーニングの
会社のような電話が
うちにも来ました。何
か不思議で、裏があ
りそう!と思っ
たので断りましたが、
危なかったと思いま
した(小玉聖子さん 43歳・泉)

● 1月14日、娘が成人
式に参加しました。早
朝からの晴れ着の支
度、成人式、夕方から
の同窓会。翌日、朝一
番の幹線で大学に戻
っていきました。親も
娘もバタバタで、成人
式が前日の日曜日だ
ったらよかったです
(タバタママさん 46歳・外旭川)

● 大森山動物園の動物
たちが載っているカ
レンダーを買

地域のお話 おしえて!!

高齢者宅には取り付けもみんなで 町内会で火災警報器を共同購入

平成18年6月からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。みなさんのお宅ではもう設置しましたか?

土崎相染町四区町内会では町内の希望を募り、先月、住宅用火災警報器を共同購入しました。寝室や階段の壁などの高所に設置するため、高齢者世帯などでは設置が難しいため、希望する家庭には町内の有志が取り付け作業も行いました。

「昨年、町内で開いた救命講習会で住宅用火災警報器の話を聞いて、回覧板で購入を呼びかけたところ、50世帯から申し込みがありました。最近、市内でも火事が相次いだので危機感があったのでしょう」と町内会長の吉田幸雄さん。わが家のためにもご近所のためにも、備えあれば憂いなしですね。

住宅用火災警報器についての問い合わせ 消防本部予防課tel(823)4247



住宅用火災警報器。煙を感知し、音で知らせます



寝室の壁に設置。万が一のときもこれで安心



おしゃべりかわらばん



秋田・河辺冬まつりを楽しんだ五十嵐瞭くん(河辺小5年)

ずっと続けばいいな
はじめて雪像作りに挑戦しました。寒かったけど一生懸命作ったよ。まつりではあたたかい食べ物もいっぱいあって、特に焼きそばがおいしかったな。ゲームも楽しかったし、冬まつりずっと続けばいいな。



冬の夜空に大輪の花が咲きました(1月26日、秋田・河辺冬まつり)

ました。1月のトラのアップが迫力満点でした。ただ、もうひと工夫ほしいかな？(おじさんズさん 76歳・新屋)
お風呂のお湯は洗濯、掃除、トイレにと最後の一滴まで使い切るエコ生活実践優等生の私だけど、そんな努力も家族には伝わらない。ゆつたり入浴した後に残ったお湯は、みなみとあふれんばかり。あー、また使い切らないと。強迫観念にとらわれたように、今日もせっせとお湯くみに精を出します(たあちゃんママさん 55歳・御所野)

係からひとこと

先日、あるドキュメンタリー映画を見に行きました。地球を北極から南極まで縦断し、そこで出会うさまざまな命の営みを描いた作品です。印象的だったのが、温暖化のせいで海上の氷が溶けてしまい、狩りができずに餓死するホッキョクグマの姿。そしてこのままだと2030年までに彼らは絶滅する、という衝撃的な事実。環境破壊の現実に切なくなり、客が、映画が終わって周りを見ると、客の半分以上は小学生くらいの子どもたち。最後の「今なら間に合います」というナレーションが、希望あふれるものになりました。(直樹)



菓子箱もリサイクル

ごみの分別について、細かいところまで知ることができました。どんなに小さい菓子の紙箱もリサイクルできるんですね。おやつを食べる子どもたちにも教えてあげて、「お菓子の箱は分別！」の習慣が身に付くといいですね。



ごみ減量・分別出前講座を受講したファミサポ協力会員の高桑つや子さん(卸町)

シャンソンって素敵！

パリのきれいな絵と写真、講師の黒崎昭二さんの熱意あふれる解説で、シャンソンに詳しくない私でもとっても楽しめました(山田さん)。来月、初めてパリに旅行するのですが、あこがれがより膨らみました(倉持さん)。



千秋美術館「シャンソンを聴く会」に参加した山田節子さん(左)と倉持まり子さん

当たりのミカンゲット

雪の中のミカンを探すゲームをしたよ。一生懸命走って、当たりのミカンを拾ったときはうれしかった！去年は雪がなくてあんまり遊べなかったけど、今年は雪で思いっきり遊べたから楽しかった。



あらや大川散歩道雪まつりに参加した長谷川友香さん(日新小5年)

作品テーマは想像の“想”

専攻課程を含めて3年間、ガラス工芸を学びました。本当にあっという間でした。修了制作は「想」をテーマに作りました。作品を見てイメージがわき、そこから想像が始まる、そうになってくれたらうれしいですね。



美術工芸短大の卒業・修了制作展の実行委員長を務める村井優さん(工芸美術専攻)



学生を代表して鈴木友貴人さんが「社会貢献できてうれしい。警察官本来の任務でもみなさんの役に立ちたい」とあいさつ

動物園にベビーカー

秋田県警察学校から大森山動物園にベビーカーが5台寄贈されました。警察学校の学生が中心となって廃品回収に取り組み、その収益で購入したものです。

春から来園者のみなさんに使っていただく予定です。



左から日本バーテンダー協会秋田支部の斉藤育雄さん、(市長)佐々木直さん、第20回チャリティーカクテルパーティー実行委員長の高山真吾さん

チャリティー売上を寄付

日本バーテンダー協会秋田支部から、チャリティーカクテルパーティーの売り上げの一部が寄付されました。寄付金は、ふれあい福祉基金に組み入れ、ボランティアやNPOなどの活動支援に使います。